

平成30年度 全国学力・学習状況調査 結果の概要

熊本県立八代中学校

1 はじめに

本調査は中学3年生を対象に4月17日（火）に全国で実施されました。調査結果は教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるとされています。本校生の特徴を表す項目を中心にまとめておりますので、家庭でも指導の参考にいただければ幸いです。

2 教科に関する調査

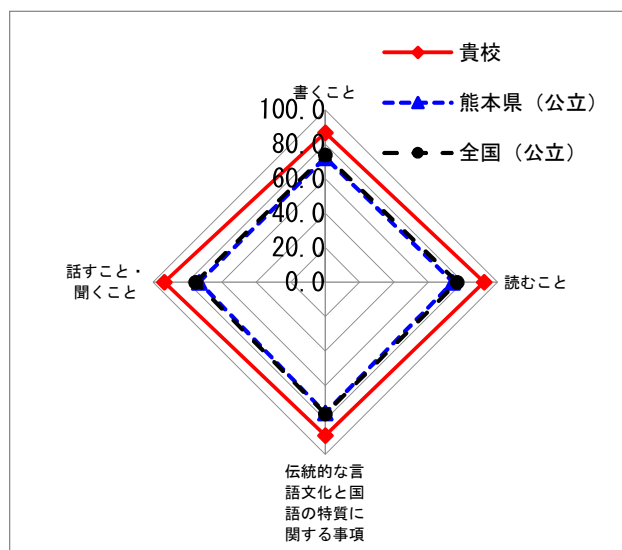
【平均正答率】

	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
本校	89.7%	82.2%	87.8%	74.3%	83.0%
全国（公立）	76.1%	61.2%	66.1%	46.9%	66.1%
全国との差 （昨年度）	+13.6 (+16.6)	+21.0 (+20.8)	+21.7 (+21.4)	+27.4 (+24.9)	+16.9 (未実施)

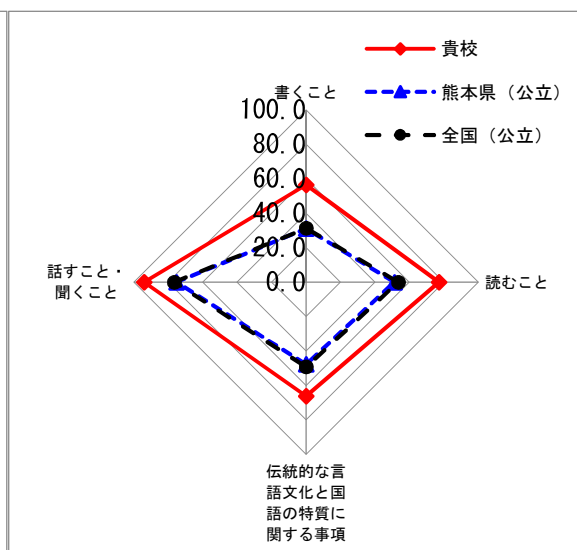
A問題
「主として『知識』
に関する問題」
B問題
「主として『活用』
に関する問題」

【学習指導要領の領域の平均正答率の状況】

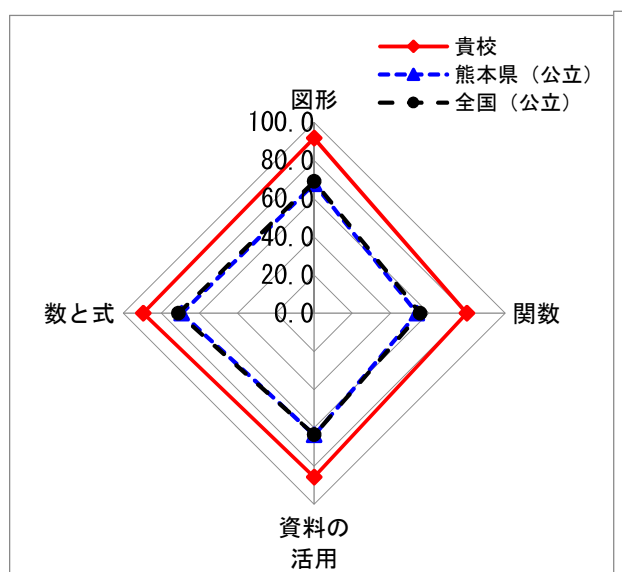
◆国語A



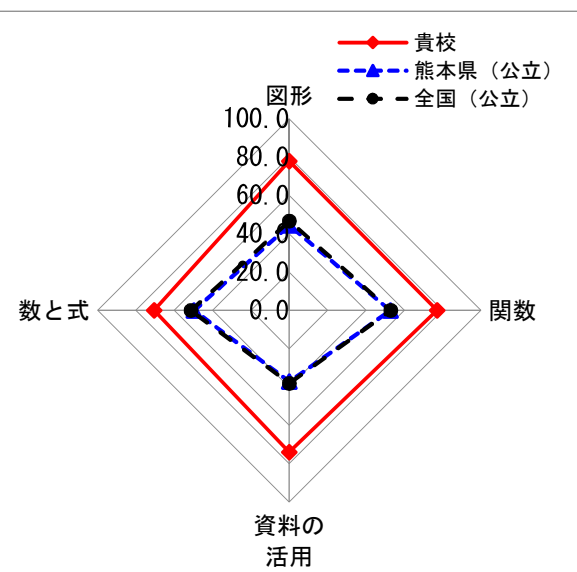
◆国語B



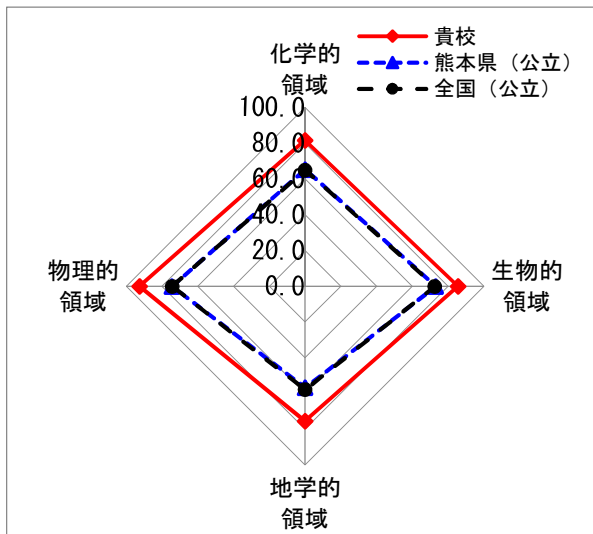
◆数学A



◆数学B



理科



【分析】

国語、数学、理科ともに平均正答率において全国平均を大きく上回っており、領域別分析においてもすべての領域において、全国平均を大きく上回る結果となりました。特に、国語・数学ではA問題よりB問題における、全国平均との差が大きくなっていることから、単に知識があるだけでなく知識を活用する力も身につけていることがうかがえます。

【課題と対策】

国語においては、「話すこと・聞くこと」や「読むこと」と比較して、「書くこと」領域に課題がみつかりました。この点を高めるように指導内容の見直しを含めた授業展開を行っていきます。数学においては生徒の数学に対する興味・関心を高めるため、問題演習の量と質を維持しつつ、生活の中で数学が活用されているような題材を取り入れた授業や教材の研究を進めていきます。理科においても今まで通り実験・観察やレポート作成を通して、自ら調べ、分析し、考え、問題を解決したり、それを表現する力を育てる授業を行っていきます。

3 質問紙調査から見る本校生の特色と傾向

(1) 本校生は**基本的な生活習慣が身についている。**

質問事項	本校回答率	全国回答率	全国との差
朝食を毎日食べている	97.4	91.9	+5.5
毎日、同じくらいの時刻に寝ている	77.9	74.2	+3.7
毎日、同じくらいの時刻に起きている	93.5	90.3	+3.2

「朝食」と「学力」には相関があると言われていたので今後も続けましょう。

(2) 本校生は**学習スタイルが身についている。**

質問事項	本校回答率	全国回答率	全国との差
家で、自分で計画を立てて勉強をしている	55.9	52.1	+3.8
家で、学校の宿題をしている	97.4	91.6	+5.8
家で、学校の授業の予習・復習をしている	89.6	55.2	+34.4

高校の授業はスピードが速く、内容が難しいので、「予習をして授業に臨むこと・授業の復習をすること」が必須です。このデータから、本校生は中学段階で、そのような学習スタイルを身につけていることが分かります。

(3) 本校生は**読書をする習慣が身についている。**

質問事項	本校回答率	全国回答率	全国との差
授業時間以外に、平日1日当たり10分以上読書をしている	81.9	53.5	+28.4

人間性を豊かにするため、幅広い分野の本を読みましょう。

(4) 本校生は**地域社会に興味関心があり、ボランティア活動に積極的である。**

質問事項	本校回答率	全国回答率	全国との差
地域社会などでボランティア活動に参加したことがある。	61.0	51.8	+9.2
地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。	74.0	59.3	+14.7

地域と関わりを持つことは、社会性を身につける上でも重要です。ボランティア活動などに積極的に取り組んでいきましょう。

4 質問紙調査から見る本校生の課題

(1) 本校生は**まだ将来の夢・目標が十分には定まっていない。**

質問事項	本校回答率	全国回答率	全国との差
将来の夢や目標を持っていますか	71.5	72.4	-0.9

対話力の授業や総合的な学習の時間の活動等を通じて、将来の目標を明確にしていきましょう。将来の夢・目標が持てていない生徒もいます。

(2) 本校生は**十分な家庭学習時間の確保ができていない。**

質問事項	本校回答率	全国回答率	全国との差
学校の授業時間以外に、平日1日当たり2時間以上勉強をしている	44.2	36.4	+7.8

学習スタイルが確立し、全国平均を上回っていますが、まだ不十分な結果です。また、平日1日当たり3時間以上勉強している生徒の割合は、本校は2.6%と全国平均(10.5%)・熊本県平均(8.7%)を大きく下回っています。与えられた課題だけではなく、自ら課題(苦手分野克服等)を見つけ学ぶ自発的学習に取り組みましょう。